

お返事は2月16日までに  
お願いします。

## 温泉を科学する

# 温泉の秘密

飯島裕一著 46判並製 / 176頁 (口絵8頁含み) / 定価 (本体1600円 + 税)

既刊

帳合

冊数

海鳴社 飯島裕一・徳永昭行 編著 返条付注文(辻・了解)  
**温泉 とっておきの話**  
甘露寺泰雄×阿岸祐幸×石川理夫  
46判並製 / 192頁 / 本体価格1600円

ISBN: 978-4-87525-301-3

新刊 2月24日刊

帳合

冊数

海鳴社 飯島裕一著 新刊委託  
**温泉の秘密**  
46判並製 / 176頁 / 本体価格1600円

ISBN: 978-4-87525-331-0

### ●著者紹介

信濃毎日新聞編集委員。日本科学技術ジャーナリスト会議理事。1948年長野県上田市生まれ。北海道大学水産学部卒業。専門は医療・健康問題。

著書・編著書に『認知症を知る』(講談社現代新書)、『健康不安社会を生きる』、『疲労とつきあう』(岩波新書)、『温泉で健康になる』(岩波アクティブ新書)、『脳小宇宙への旅』(紀伊國屋書店)など。新聞協会賞(2010年度)の「笑顔のまま 認知症・長寿社会」、同(1999年度)の「介護のあした」、科学ジャーナリスト賞(2007年)の「20年目の対話 チェルノブイリ原発事故」などの取材班メンバー。「若月賞」受賞(2011年)。

- 「目がいい」温泉って、その理由とは？
  - 「炭酸泉」がからだにいいわけ
  - 「1日に7回も湯の色が変わる？」その秘密とは
  - 「冷たくとも温泉」って、これはホント？
  - 湯治に行くとしたら、どの位の日数が必要か
  - 「古事記」や「万葉集」に登場する湯を訪ねる
  - 放射能泉に入っても果たして安全か
- 「温泉は知れば知るほど、楽しくなる」  
魅力と謎解きに挑む。  
温泉通の新聞記者が、温泉のもつ多彩な  
いい湯がある、変わった湯があると聞けば飛んでいく。サイエンス・ライターで

海鳴社

FAX 03-3234-3643